

第30回

地球環境 シンポジウム


 土木学会認定
CPDプログラム

2022年（令和4年）

8月31～9月2日開催

定員

200名

会場

北海道大学工学部

(札幌市北区北13条西8丁目)

参加費

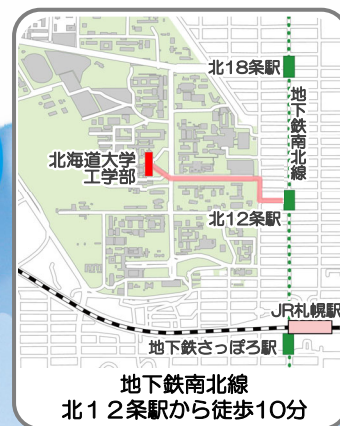
一般10,000円、学生7,000円（事前申込み／事前入金）

一般12,000円、学生9,000円（当日申込み／現金払い）

申込方法

土木学会地球環境委員会ホームページ（<https://committees.jsce.or.jp/global/node/76>）からお申込みください。

なお、コンビニ決済の申込締切日は8/23までとなっております。ご注意ください。

そのほか**申し込み・支払い方法**に関しては上記ホームページをご確認ください。

プログラム・シンポジウムの詳細や最新情報は下記URLの土木学会地球環境委員会ホームページをご覧ください。

<http://committees.jsce.or.jp/global/>

日付	時間	内容
8月31日 (水)	午後	受付（1階B11室, 12:30-13:00） 開会式（1階B11室, 13:00-13:30） セッション（1階B11室, B12室, 13:45-15:15） ポスターセッション（4階C401, 15:30-17:00）
9月1日 (木)	午前	セッション（1階B11室, B12室, 8:45-10:15） セッション（1階B11室, B12室, 10:30-12:00）
	午後	一般公開シンポジウム（2階オープンホール, 13:00-17:30） 「世界が直面するエネルギー問題・気候変動を踏まえた我が国の取り組みと今後に向けて」 ・環境省 環境政策統括官／上田 康治 『脱炭素の取組で進める地域の活性化』 ・経済産業省資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部長／井上 博雄 『カーボンニュートラルと再エネ・水素の役割、北海道の可能性（仮）』 ・北海道大学大学院農学研究院教授／中村 太士 『北海道の自然環境を活かした気候変動緩和策と適応策の展望』 ・公益財団法人河川財団理事長／関 克己 『ダムで治水と脱炭素両立 ～降雨予測技術とDX～』 ----- 一般公開シンポジウムをのみ参加の場合はこちらから申し込みをお願いします。参加費無料です。 （地球環境シンポジウム全体に登録参加される方は一般公開シンポジウムへの申込みは必要ありません） https://www.kokuchpro.com/event/8872ed652d81ab489e654c74941a4882/ なお、オンライン配信は行いませんのでご注意ください。 また、新型コロナウイルス感染予防の会場人数制限のため、サテライト教室での聴講となる場合や聴講できない場合が生じる可能性があります。その際はご了承下さい
	夜	懇親会 18:30-20:30 会場：札幌グランドホテル（札幌市中央区北1条西4丁目） https://grand1934.com/location/ 参加費：6,500円（一般・学生一律、当日シンポジウム受付にてお支払いください） 参加申込フォーム： https://forms.gle/f7fo3XTaHEoUGqM6A
9月2日 (金)	午前	セッション（1階B11室, B12室, 8:45-10:15） セッション（1階B11室, B12室, 10:30-12:00） 閉会式および表彰式（1階B11室, 12:00-12:30）
	午後	若手勉強会（1階B11室, 13:30-15:30 2hrから2.5hr程度を予定） 若手と記載ありますが、シニアも参加歓迎！！ 申込み、詳細は地球環境委員会ホームページ（ https://committees.jsce.or.jp/global/node/76 ）

お問い合わせ先：土木学会 研究事業課 地球環境委員会担当事務局 TEL：03-3355-3559

主催：公益社団法人 土木学会 地球環境委員会

後援：国土交通省北海道開発局、北海道、札幌市、一般財団法人北海道河川財団、一般財団法人石狩川振興財団

2022.08.14
懇親会、若手勉強会追記版